

◎興味があるテーマや講師があれば教えてください。（招致できるよう頑張ります！）

- ◆カルテへの記録法 面接技術
- ◆現役MSWの研究論文発表について
- ◆ACPや意思決定支援など倫理的課題にSWがどうかかわるかのテーマ
- ◆ソーシャルワーカーとして業務を行う上で、つい見落としがちである内容はとても効果的だと思います。興味があるテーマ 以外のもので これは と思うテーマがありましたら、警鐘を鳴らす意味でも、議題として挙げて頂けると有難く思います。
- ◆「心理面のアセスメントについて」川村隆彦先生
- ◆身寄りなしの患者に対する支援、家族はいるが疎遠で支援者がいない人への支援等理解を深めたいです。
- ◆スーパービジョン、コロナ禍でのソーシャルワーク
- ◆新人教育 スーパービジョンについて
- ◆認知症の方に対する、ソーシャルワーカーとしての支援
- ◆上記したような、組織におけるMSW部署の体制、仕組みづくり、多職種連携におけるソーシャルワークの発信。
- ◆今回の講義でも出てきたソーシャルワーカーのカウンセリング機能について学びたいです。
- ◆面接の状況、場面によって使える質問や逆に使ってはいけない質問 等々
(各ケースに個別性はあるかとおもいますが、、、)
- ◆立教大学松山先生のご講演は、第3回・第4回とも理論と実践を結び付けられるようにいずれも丁寧に解説いただき大変有意義な研修内容でしたので、参加できて良かったです。
また機会があれば、是非ご講演を聴講したいと思います。
- ◆コロナで面会制限がかかる中でご本人とご家族がどうコミュニケーションをとり、自己決定をしているか(ワークショップのような形でもいいので、他のワーカーさんと語り合える場がほしいと思います)
- ◆急性期病院との連携(在宅医療に関わる患者様・家族の対応)。
- ◆急性期病院とのやり取りで患者様や家族の病状理解や今後の治療方針や療養方針の情報共有がスムーズにいったいないケースが多々あります。どのような対応が良いのか、学びたいです。
- ◆病院におけるクレーム対応をどう取り扱うか。
- ◆医療訴訟を例に。
- ◆歴史から学ぶソーシャルワーク（県立保健福祉大学の高橋恭子先生が戦前の医療社会事業史について研究され、興味深い著書を出版されています）
- ◆山本由紀先生